

事務事業チェックシート

事務事業No 772 事業名 公園施設長寿命化整備事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業種別	継続	
事業期間	H26	～ H35
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	公園緑地課	西上 和久(435-1076)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	公園費		
	目	公園整備事業費		
	大事業	公園整備事業		
事項	公園施設長寿命化整備事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か） 施設の安全性確保及び改築更新費用の平準化を目的に、公園施設の計画的な改築・更新を行う。	事業内容 平成24・25年度に策定した公園施設長寿命化計画に則り、年間5箇所程度の公園施設の改築・更新を行う。				
	実施内容	平成26年度 御手洗池公園・・・橋梁設計業務委託。 美園・港公園・・・便所改築工事。 中之島公園・・・木製遊具撤去更新設計業務委託。	平成27年度 御手洗池公園・・・橋梁設計業務委託。 太田第4・宮北・牛町・・・便所整備工事。 中之島公園・・・木製遊具撤去更新工事。	平成28年度 御手洗池公園・・・橋梁撤去更新整備工事。 高津・新南・本渡公園・・・便所整備工事。 美園・松島・砂山公園・・・木製遊具撤去更新整備工事。	平成29年度 御手洗池公園・・・橋梁撤去更新整備工事 中之島公園・・・便所整備工事 岡東公園・・・便所整備工事 天王緑地・・・木製遊具撤去更新工事 黒田公園他6公園設計業務委託	平成30年度

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	38,505	23,797	94,991	31,016	242,757	53,886	197,981		197,981	
伸び率 (%)	-	-	146.7%	30.3%	155.6%	73.7%	▲18.4%	▲100.0%		0.0%
人件費	正規職員	3,962	4,047	7,808	7,808	10,146	15,219		15,219	
	正規職員以外	0	0	667	667	0	0		0	
	小計	0	3,962	4,047	8,475	8,475	10,146	15,219		15,219
国庫支出金	18,747	10,259	47,260	15,413	121,031	26,744	97,950		97,950	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0		0	
市債	17,100	8,600	42,600	14,000	115,400	24,400	93,700		93,700	
その他	0	0	0	0	0	0	0		0	
一般財源 (税等)	2,658	4,938	5,131	1,603	6,326	2,742	6,331		6,331	
所要人数 (人)	正規職員	0.53	0.53	1.03	1.03	1.28	1.91		1.91	
	正規職員以外	0.00	0.00	0.43	0.43	0	0		0	
主な予算内訳	公園整備工事請負費181,587千円 測量設計委託料15,708千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値
活動指標			目標値				
			実績値				
			達成度 (%)				
成果指標			目標値				
			実績値				
			達成度 (%)				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	コストの現状維持に努め、計画的に改良し事業内容を充実させた。
見直し・改善内容	施設の老朽化に伴い、適切に維持するために公園施設長寿命化計画に則って事業を行う。